

三河湾環境再生プロジェクトについて

愛知県では、三河湾の環境再生に向け、2012年度から「三河湾環境再生プロジェクト」に取り組んでいます。

このプロジェクトの推進に当たっては、「三河湾環境再生パートナーシップ・クラブ」（次頁参照）と連携・協働し、県民の機運を高めるための各種取組を実施しています。

<2023年度の取組概要>

1 三河湾大感謝祭

多くの人々に三河湾に関心を持っていただくため、「三河湾環境再生パートナーシップ・クラブ」会員の参加の下、10月に田原市で「第10回三河湾大感謝祭」を開催します。

2 三河湾環境学習会

県立三谷水産高校実習船「愛知丸」に乗船し、水質調査等の体験を通じて三河湾の環境を学んでいただくため、40名を募集し、7月29日に三河湾海上で開催しました。

3 三河湾環境再生体験会

干潟の生きもの観察やアサリの保護活動体験を通じて三河湾の海の恵みを体感していただくため、60名を募集し、8月30日に西尾市東幡豆海岸で開催しました。

4 集客施設等におけるPR活動

海に接する機会の少ない県民の皆様に、三河湾をきれいで豊かで親しめる海にするための取組や三河湾の生きものを知っていただくため、三河湾の生きものタッチプールやパネル展示など親子向けのPRイベントを6月3日及び8月1日に大型ショッピングモール（西尾市及び豊山町）で開催しました。

5 サポーター向け講座

「三河湾環境再生パートナーシップ・クラブ」のサポーターに、三河湾への関心・理解を一層深めていただけるよう、三河湾の環境や生きものに詳しい講師による講座を2回開催します。1回目は20名を募集し、6月17日に蒲郡市竹島海岸で開催しました。

6 サポーター向けカレンダーの製作

「三河湾環境再生パートナーシップ・クラブ」のサポーターを増やすため、三河湾の生きものや風景を紹介する「サポーターズカレンダー（仮称）」を製作、配布します。

○三河湾環境再生パートナーシップ・クラブ会員（42 団体）

区分	会員名
NPO等 (13 団体)	NPO法人愛知環境カウンセラー協会、 「あいちの海」グリーンマップ、伊勢・三河湾流域ネットワーク、 NPO法人環境ボランティアサークル 亀の子隊、 島を美しくつくる会、地域環境活性化協議会、中部ESD拠点協議会、 半田こどもエコクラブ、三河湾環境チャレンジ教育協議会、みなと塾、 矢作川をきれいにする会、Amor a MikawaOne プロジェクト、 国連支援交流協会
企業・関係 団体等 (20 団体)	株式会社イナテック、花王株式会社豊橋工場、 サッポロビール株式会社東海北陸本部、三栄工業株式会社、 三河湾ネットワーク株式会社、ユニー株式会社、 株式会社ラグナマリーナ、Bio Garden With、 Sail wing（セイルウィング）、株式会社渥美フーズ、 大井漁業協同組合、大濱漁業協同組合、片名漁業協同組合、 東幡豆漁業協同組合、蒲郡商工会議所、 碧南商工会議所、公益財団法人愛知県都市整備協会、 GOGO三河湾協議会、西尾南部ベイエリア協議会、 一般社団法人愛知ハートライン
教育機関等 (7 団体)	県立碧南工科高等学校、県立三谷水産高等学校、桜丘高等学校生物部、 名城大学附属高等学校、蒲郡市生命の海科学館、蒲郡市竹島水族館、 碧南海浜水族館
行政 (2 団体)	豊かな海“三河湾”環境再生推進協議会、愛知県

○三河湾環境再生パートナーシップ・クラブのサポーター会員数

2,944 名

(2023 年 8 月 20 日現在)

「三河湾環境再生体験会」（三河湾環境再生プロジェクト）事業実施報告書

1 実施概要

(1) 実施日時

令和4年8月27日（土） 10時30分から13時まで

(2) 実施場所

東幡豆海岸及び前島（西尾市東幡豆町内）

(3) 参加者

8家族26名

(4) 行程

時間	内容	場所
10:20～10:30	(前島へ移動)	—
10:30～10:35	○開会あいさつ ○スケジュール・注意事項説明	前島休憩所
10:35～11:05	○干潟についての講座（東幡豆漁業協同組合） ○アサリの浄化実験仕込み・説明（県水産試験場）	前島休憩所
11:05～11:40	○アサリの保護活動体験（東幡豆漁業協同組合） （アサリの稚貝放流と被覆網の設置体験）	トンボロ干潟
11:40～11:45	○休憩	前島休憩所
11:45～12:30	○干潟での生きもの採取 （カニ、ツメタガイ、マテガイ等の採取）	トンボロ干潟
12:30～12:50	○採取した生きものの説明等（県水産試験場） ○アサリの浄化実験〈結果確認〉（同上）	前島休憩所
12:50～13:00	○アンケートの記入	前島休憩所
13:00～	○東幡豆海岸へ移動・解散	—

2 実施状況

【受付・集合場所】



【干潟についての講座】



【アサリの浄化実験】



【アサリの保護活動体験地点へ移動】



【アサリの保護活動体験】



【アサリの保護活動体験】



【干潟での生きものの採取】

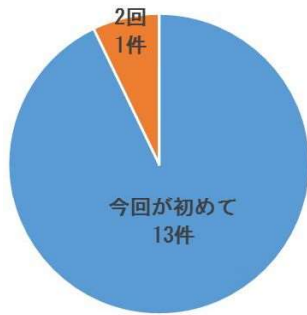


【採取した生きものの説明】



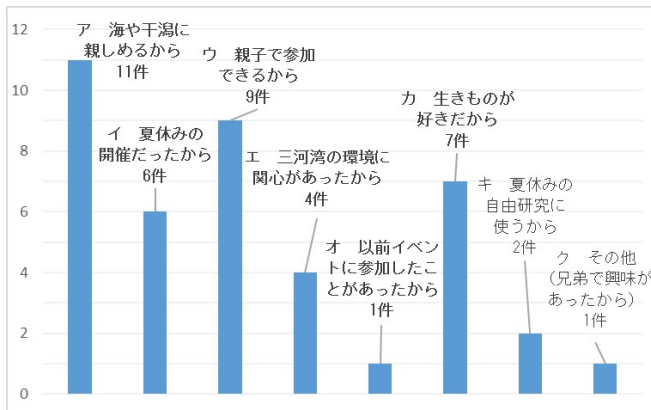
3 アンケート結果（回答 14 件）

設問 1 水辺で実施される環境のイベントへ参加するのは何回目ですか？



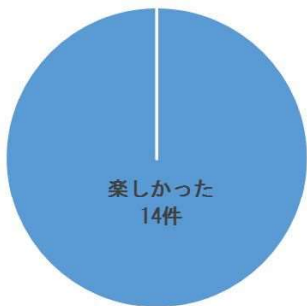
ア	今回が初めて	13件	93%
イ	2回	1件	7%
ウ	3回以上	0件	0%

設問 2 なぜ、このイベントに参加しようと思いましたか？（複数回答可）



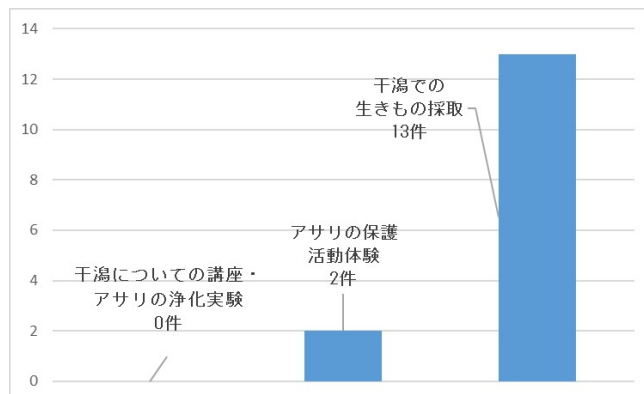
ア	海や干潟に親しめるから	11件	27%
イ	夏休みの開催であったから	6件	15%
ウ	親子で参加できるから	9件	22%
エ	三河湾の環境に関心があったから	4件	10%
オ	以前イベントに参加したことがあったから	1件	2%
カ	生きものが好きだから	7件	17%
キ	夏休みの自由研究に使うから	2件	5%
ク	その他 兄弟で興味あったから	1件	2%

設問 3 参加したご感想は？



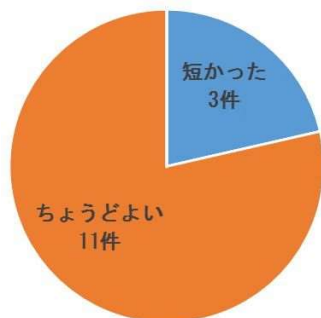
ア	楽しかった	14件	100%
イ	ふつう	0件	0%
ウ	つまらなかった	0件	0%

設問 4 一番良かった内容は何ですか？（複数回答可）



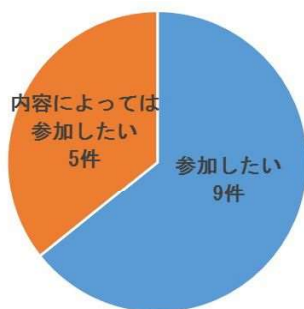
ア	干潟についての講座・アサリの浄化実験	0件	0%
イ	アサリの保全活動体験	2件	13%
ウ	干潟での生きもの採取	13件	87%

設問5 実施時間はいかがでしたか？



回答	件数	割合
ア 短かった	3件	21%
イ ちょうどよい	11件	79%
ウ 長かった	0件	0%

設問6 今後もこのようなイベントに参加したいですか？



回答	件数	割合
ア 参加したい	9件	64%
イ 内容によっては参加したい	5件	36%
ウ 参加したくない	0件	0%

設問7 参加者の声(良かった点、改善点、要望等)

【良かった点】

- ・貝や海藻がたくさん採れて楽しかった
- ・生きものに触れることができ、子どもも喜んでいた
- ・子ども達が環境に実際に触れることがないので、こういう現地に行って触れあうイベントはいい
- ・丁寧に説明してもらえた。生きものの特徴がよく分かった
- ・安心して参加できて良い体験だった
- ・疲れる前に時間を区切ってもらえるので、楽しんで参加できた
- ・午前中開催で丁度いい。遠方参加者の移動も考えられた時間でよかった

【改善・要望】

- ・気候が暑すぎると参加は難しい
- ・少しタイトなスケジュールだった
- ・貝のレシピがあったらもっといい